

滝川市内事業者を対象とした環境に関するアンケート調査について（平成27年4月～5月実施）

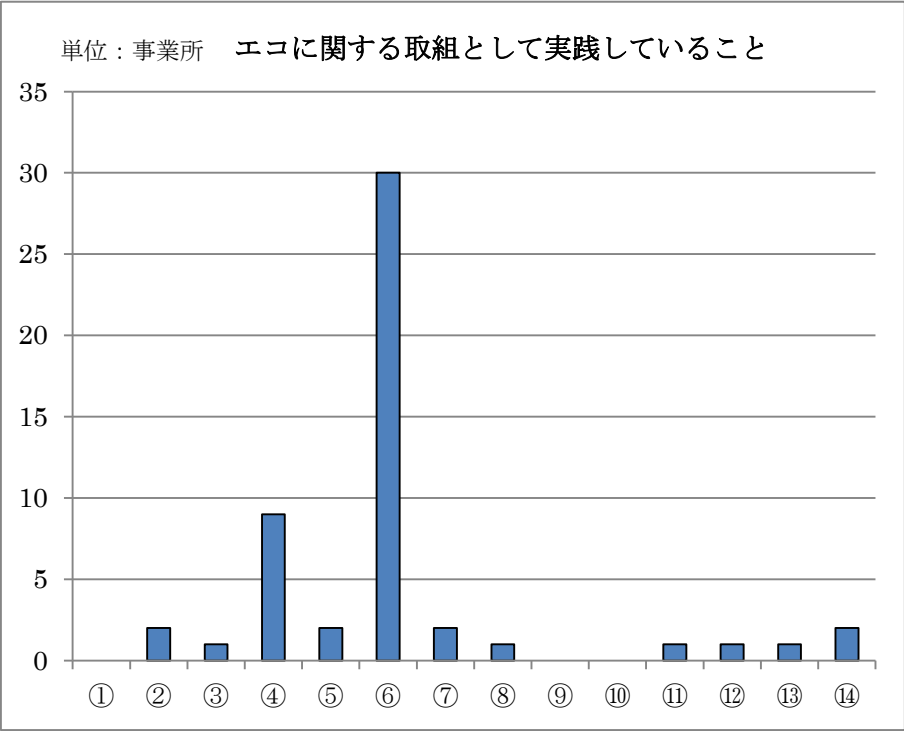
- ・調査対象：滝川市商工会議所及び江部乙商工会に所属する 914 事業所
- ・調査方法：滝川市商工会議所及び江部乙商工会を通じて配布、直接持参・FAX 回収
- ・調査期間：平成 27 年 2 月 20 日～5 月 29 日 ・回 答 率：5.9%（54 事業所回答）

1. 事業所種別

建設業	サービス業	製造業	卸売小売業	運輸通信業	医療・福祉	飲食店・宿泊業	その他	合計
19	12	4	9	0	4	3	3	54

2. エコに関する取組として、実践していること

番号	項目	該当
①	業務や通勤での自動車使用を極力控え、公共交通機関を利用するように従業員に指導	0
②	自動車のアイドリングストップを実践	2
③	低公害車の導入を推進	1
④	事業所内での廃棄物の再資源化、減量化に取り組んでいる	9
⑤	環境に配慮した、再生品などの物品や原材料を使用	2
⑥	冷暖房の温度設定や照明などに気を付けて、省エネに努めている	30
⑦	節水に努めるよう従業員に指導	2
⑧	事業所周辺の緑化を実施	1
⑨	建築物の高さ、色彩、デザイン周辺の景観と調和	0
⑩	環境ボランティアや環境に関する学習を実施	0
⑪	事業所内で環境に関する学習を実施	1
⑫	ごみの減量・適正化などの計画をたてている	1
⑬	環境保全行動計画をたてている	1
⑭	その他（環境マネジメントの取り組み、ISO14001 取得）	2



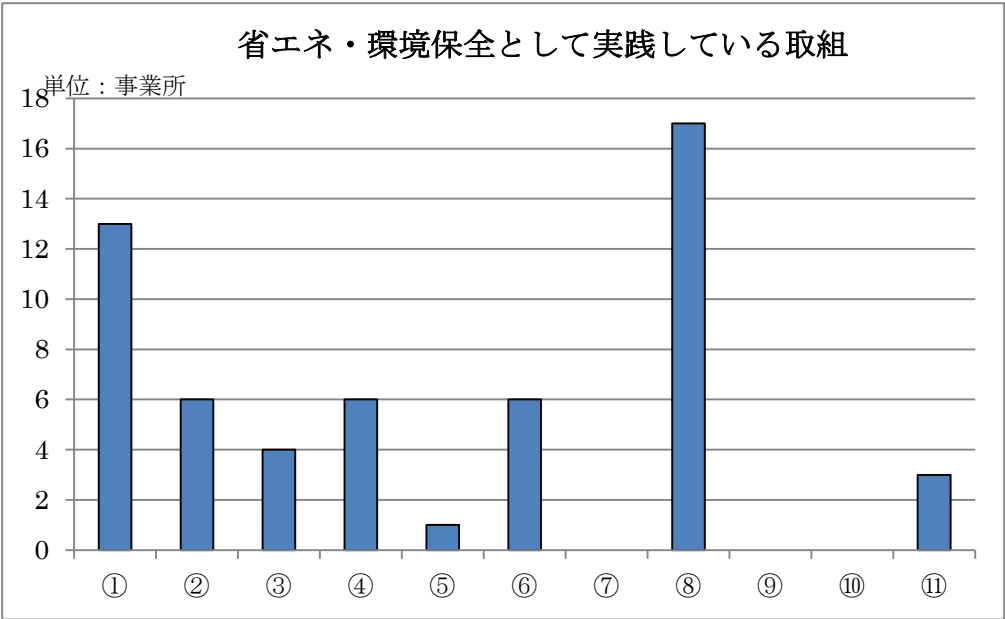
（第二次 滝川市環境基本計画（骨子案）に反映したポイント）

- ・⑥より冷暖房や照明等の省エネに努めている一方、①⑩が 0 であり、従業員への環境保全の指導や学習等が不足している。
- 各分野の目標 様々な主体や世代が協力して環境保全に取り組むまちとリンクしていく

3.省エネ・環境保全として、実践している取組

①～⑪の項目（複数選択可）

番号	項目	該当
①	騒音振動防止	13
②	大気汚染防止	6
③	悪臭防止	4
④	排水処理	6
⑤	共同輸送効率化	1
⑥	過剰包装を避ける	6
⑦	環境配慮製品開発等	0
⑧	省エネ機械導入	17
⑨	省エネ建物導入	0
⑩	環境保全研究	0
⑪	その他(LED 照明導入、エコカー導入)	3



（第二次 滝川市環境基本計画（骨子案）に反映したポイント）

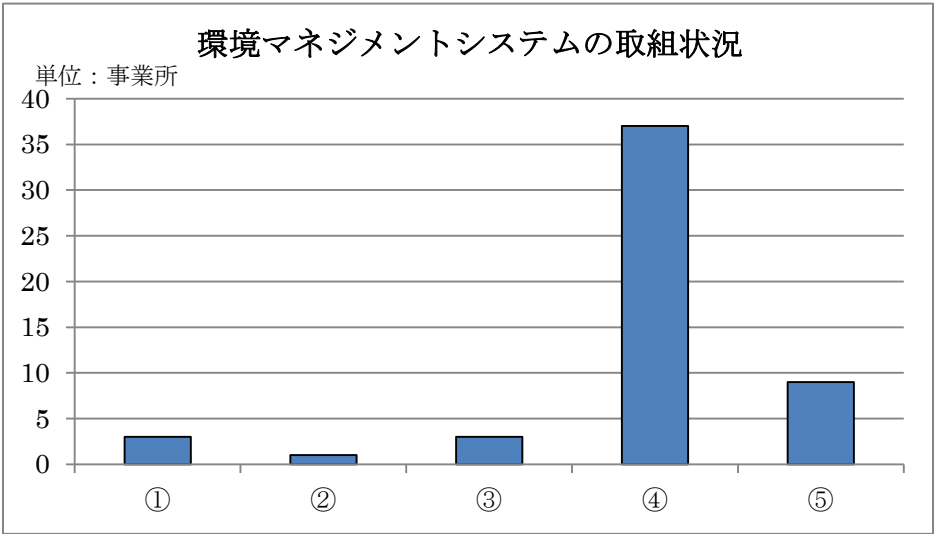
- ・⑦⑨⑩が実践できていない←これらの情報を提供することで導入、実践を促すことになる。

各分野の目標 様々な主体や世代が協力して環境保全に取り組むまち とリンク

4.環境マネジメントシステムの実施状況

①～⑤の項目（複数選択可）

番号	項目	該当
①	国際規格 ISO14001 を実施している	3
②	北海道環境マネジメントスタンダード(HES)を実施している	1
③	その他の環境マネジメントシステムを実施している	3
④	今後、取り組む予定をしている(取り組んでみたい)	37
⑤	取り組む予定はない	9



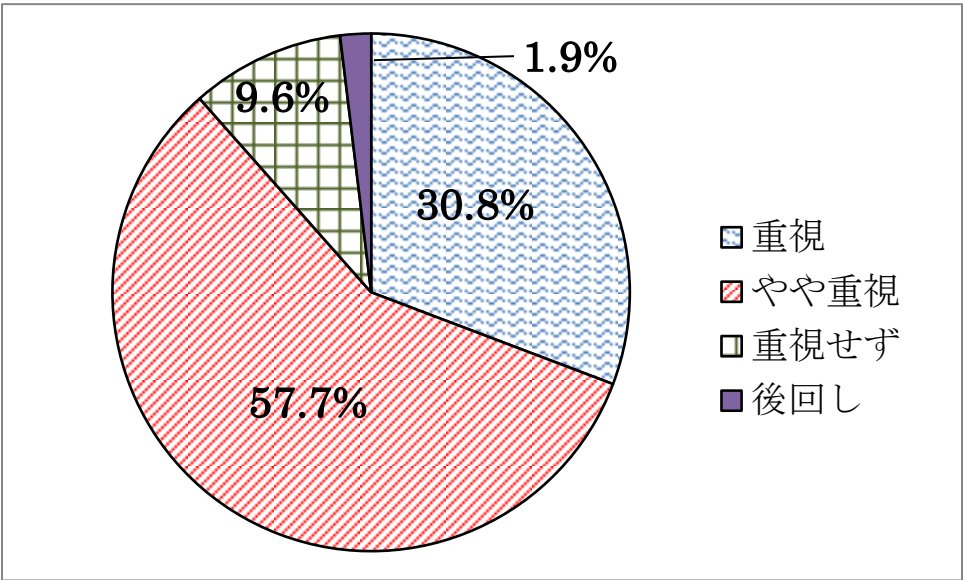
（第二次 滝川市環境基本計画（骨子案）に反映したポイント）

- ・④が最も多く、取り組むための情報提供等が今後必要と思われる。
- ・各分野の目標 様々な主体や世代が協力して環境保全に取り組むまちとリンク

5.企業として環境問題についてどう考えているか

①～④の項目

番号	項目	該当
①	重視	16
②	やや重視	30
③	重視せず	5
④	後回し	1



(第二次 滝川市環境基本計画（骨子案）に反映したポイント)

- ・ 環境問題には 8 割以上が前向きに取り組んでいるので、今後、情報提供等の後押しが必要と思われる
- ・ 各分野の目標 様々な主体や世代が協力して環境保全に取り組むまちとリンク

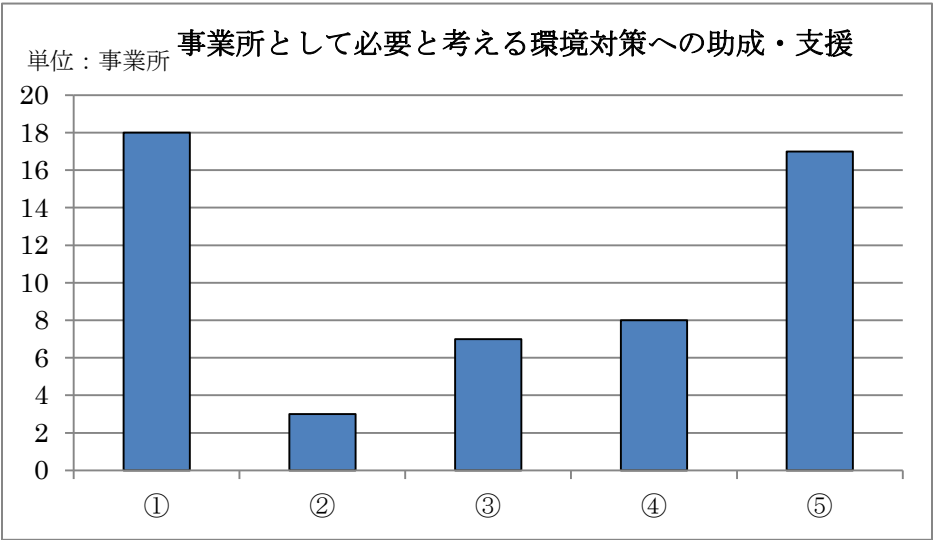
6.事業所として必要と考える環境対策への支援・助成

①～⑤の項目

番号	項目	該当
①	環境負荷低減のための設備投資に関する助成や融資	18
②	環境マネジメントシステムの認証(システム導入にあたっての支援や補助など)	3
③	従業員への環境教育(勉強会や出前講座の開催など)	7
④	緑化の推進(苗木の提供や補助など)	8
⑤	環境配慮の取組に関する情報提供・情報発信	17

(第二次 滝川市環境基本計画（骨子案）に反映したポイント)

- ・ 回答した事業のうち、①⑤の率が高く、ハード面の情報を求めている。
- ・ 各分野の目標 様々な主体や世代が協力して環境保全に取り組むまちとリンク

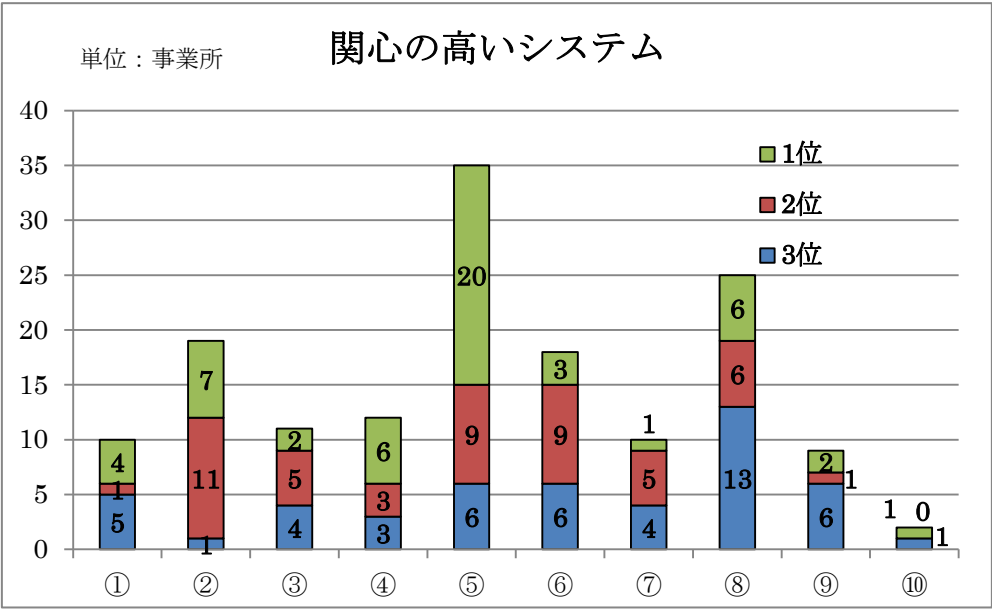


7.地球温暖化防止の取組となる新エネルギーシステムについて

(1) 関心の高いシステム

①～⑩の項目（上位3項目選択）

番号	項目	1位	2位	3位
①	コージェネレーションシステム	4	1	5
②	再生燃料の利用	7	11	1
③	各種コンピュータによる最適制御	2	5	4
④	バイオマス燃料の利用	6	3	3
⑤	太陽光発電	20	9	6
⑥	太陽熱利用	3	9	6
⑦	風力発電	1	5	4
⑧	雪氷熱利用	6	6	13
⑨	温度差熱利用	2	1	6
⑩	その他	1	0	1



(2) ①～⑩の中ですでに導入済、取り組んでいるシステム

番号	項目	該当
①	コージェネレーションシステム	
②	再生燃料の利用	4
③	各種コンピュータによる最適制御	1
④	バイオマス燃料の利用	
⑤	太陽光発電	5
⑥	太陽熱利用	1
⑦	風力発電	
⑧	雪氷熱利用	
⑨	温度差熱利用	
⑩	その他	1

(第二次 滝川市環境基本計画（骨子案）に反映したポイント)

- ・ ⑤太陽光発電の関心が高い。今後、普及のために情報提供等の後押しが必要と思われる。
- ・ 各分野の目標 エネルギーを無駄にしないまちとリンク